

サツマイモ苗の入手方法

Q. サツマイモの「ベニアズマ」の苗は、ホームセンターなどでも入手できます。しかし、青果用の新しい品種の苗は、どこに問い合わせればよいのかわかりません。新しい主要品種の苗を取り扱っている種苗会社・農協の名称等を教えてください。

A. 農研機構のホームページにある「農研機構育成品種の種苗入手先リスト」をご覧ください (http://www.naro.affrc.go.jp/patent/breed/seeds_list/index.html)。リストの真ん中あたりにサツマイモの情報がまとめて記載されています。品種別に種苗を取り扱っている種苗会社等の連絡先が示されており、そこから通信販売等により入手することができます。ただし、リストに掲載されていても品切れ等で種苗が入手できないことがありますのでご注意ください。販売時期、購入単位や価格などは種苗会社によって異なりますので、直接お問い合わせください。なお、種苗会社の中には、自社のホームページにおいて、販売している品種や購入方法などをわかりやすく説明しているところがあります^{注1)}。ホームページ上で種苗の注文ができる会社もありますので、インターネットで検索してみてください。

サツマイモの種苗には、切り苗とポット苗があります。切り苗は、畑に植えるのにちょうどよい大きさの苗で、10本単位で販売されているケースが多いです。一方、ポット苗は、小さなビニールポットに1株ずつ育てられているもので、切り苗より割高になります。苗の増殖用としてウイルスフリー苗（バイオ苗）が、ポットで売られていることが多いと思います。もちろんイモを収穫するためにポット苗をそのまま植えても構いませんが、その場合はポット内にできた根鉢を取り除いて植えるようにします。根鉢があると形が乱れたイモになったり、イモの出来が悪くなったりするためです。

最近、「べにはるか」など一部の品種の苗をホームセンター等で見かけるようになりました。しかし、サツマイモの新品種の多くは未だ取り扱いが少なく、種苗会社から取り寄せるしかありません。それでも以前に比べれば、多くの種苗会社に新品種の苗を取り扱ってもらえるようになり、種苗が入手しやすくなりました。サツマイモ育種に従事した者としてこの状況をうれしく思うとともに、種苗会社など関係機関の方々のご協力に心より感謝します。

注1) アネット(有)、(株)柳川採種研究会、(株)上山種苗、福井シード(株)、(有)児湯芝農園など

(独)農研機構本部 総合企画調整部 研究管理役 吉永 優